

非営利協同による地域福祉の可能性を示す

橋本吉広（地域と協同の研究センター事務局長／協同総研理事）

協同組合福祉フォーラム2003「協同組合がおこす新しい福祉の風」が、2003年3月7、8日の両日、名古屋市中区の愛知県産業貿易館において開催されました。

協同に基礎をおく多様な事業主体が集う

日本福祉大学の福祉社会開発研究所、コミュニティケア研究所（生活クラブ生協・千葉）、社会福祉法人協同の苑、NPO法人地域と協同の研究センターの四者からなる実

行委員会が呼びかけたもので、生協、農協、労協や協同組合を母体とする社会福祉法人、NPO法人、ワーカーズ・コレクティブなどの関係者や研究者など204名が集い、全国の先駆的な実践報告にもとづき活発に交流、研鑽し合いました。

協同組合福祉フォーラム2003「協同組合がおこす新しい福祉の風」概要

プログラム	報告者	
全体会 「協同組合がおこす新しい福祉の風」	①協同組合の理念を施設運営に生かす	コーディネーター 日本福祉大学福祉社会開発研究所長 平野隆之氏 生活クラブ生協理事長 池田徹氏（千葉県） 社会福祉法人くわの福祉会理事長 独鈷仁吉氏（福島県） 信州うえだ農協合常務理事 芳坂栄一氏（長野県）
	②地域福祉と福祉協同の展開	コーディネーター 日本福祉大学社会福祉学部助教授 石川満氏 社会福祉法人協同の苑苑長 吉岡正勝氏（兵庫県） はが野農協生活福祉部長 仲山怜子氏（栃木県） 社会福祉法人ヘルプ協会理事長 木谷勝彦氏（兵庫県）
分科会A	福祉における地域連携とたすけあい活動の再構築	めいぎん生協福祉担当部長 加藤恒一氏（愛知県） JA愛知東つくしんぼうの会 会長 荻野孝子氏（愛知県） ヒューマンサポートネットワーク I.A事務局 千葉洋子氏（神奈川県）
B	社会福祉法人改革と法人・施設経営の今後	講演「社会福祉の変遷と社会福祉法人制度」 日本社会事業大学社会福祉学部教授 北場勉氏 社会福祉法人協同の苑専務理事 吉岡正勝氏 長野県厚生連介護福祉課長 嶋田三代治氏（長野県）
全体会 総括討論	コーディネーター 日本福祉大学福祉社会開発研究所長 平野隆之氏 厚生労働省老健局振興課長 香取照幸氏 日本社会事業大学教授の北場 勉氏、 生活クラブ生活協同組合理事長の池田徹氏	
閉会挨拶	日本福祉大学経済学部 野村秀和氏	

※くわの福祉会は郡山医療生協、協同の苑はコープこうべ、ヘルプ協会は伊丹労協をそれぞれ母体として設立された社会福祉法人。

地域全体を見据え、公益実現をめざす 協同の実践

2日間のフォーラムを通し、①組合員へのサービス提供に留まらず、地域全体を見据えた総合的な事業展開が生協、JA、労協それぞれによって取り生まれ、他の事業者にはない参加のプロセスをもった活動が始まっていること、②「老いの安心のスタンダード」（生活クラブ生協）といった視点を含め、協同組織による「公益」実現が志向されていること、③従来の施設と在宅の中間に位置する第3類型の福祉を含んだ新たな地域福祉として広がる可能性をもっていることなどが確認されました。

また総括討論に参加した厚労省老健局振興課長の香取照幸氏は、介護保険は地域分権の考え方に立って制度設計されたが、組合員を主体とする協同組合は介護保険にもとづく地域全体を視野に入れた事業主体として適合的な存在と考えられ、これからの第3類型の福祉も視野に入れ協同組合は新しい地域福祉の担い手としての可能性をもつのではないかと、協同組合への熱いエールをおくりました。

今回は千葉県での開催を予定し、さらに前進した協同組合福祉の展開を持ち寄ろうとの呼びかけもおこなわれました（記録集を近日刊行）。